

令和 5年度 事業報告書



NPO 法人

TOKYO NOVYI・ART

1 事業の成果

2024年、私たちは創立20周年を迎えました（厳密には、法人設立日とか、活動の開始日、3団体統合の日など、それぞれ異なりますが、2004年のレパートリーシアター「活動開始日」から数えて創立20周年とカウントしました）。

そしてこの20年を振り返ると、今、2つの流れに身を置いているように思います。水面上に見える流れと、水面下の流れ。あるいは肯定的な流れと非肯定的な流れ。見る人、または視座から、いろいろな流れが存在するでしょう。しかし、それらの異なる視点はすべて「一つの視点」の中に集約されると思います。それは「誕生～成長～発展と終結」です。アニシモフはかつて「作品の誕生は、人のお産と同じ。作品が生まれる時は必ず産みの痛みがあり、またお産の時のように環境の清潔さを保つ必要があるし、同じように死産もあり得る。人間の誕生、成長、死と何ら変わらない。」また、これを裏付けるようにスタニスラフスキーは「私たちの仕事の本質は、土を耕す園芸家だ。」とも言っています。

私たちは往々にして、目の前に見える小さな事実だけに目をとらわれがちですが、作品も、作品を作る一人一人の人間も、また、この団体自体も、この自然の因果律の中にいます。即物的な現象や数字に目をとられると、本質的な流れを見失ってしまいます。

さて、なぜ今このような話を始めたかという、率直に言って、今私たちの置かれている立場はかなり厳しい状況になってきたからに他なりません。コロナ以降、特に顕著に表れてきました。大きくは経済面に現れてきますが、問題は経済だけではありません。実際にはいろいろな面が重なり合っています。ややもすると、流れに飲み込まれた自分たちが、どこにいるか見失ってしまうときもあるでしょう。しかしだからこそ、より大きな視座で自分たちを俯瞰してみることが大切なような気がします。

自分に誠実に向き合うことが、実は今の時代のキーワードなのではないか、そう思えてなりません。

理事長 岡崎弘司

2. 事業の実施に関する事項（特定非営利活動に関わる事業）

<演劇の公演事業（定款5条-1）>

1) 令和5年12月 ギリシャ悲劇『アンティゴネー』能楽堂公演（創立20周年記念公演）

現在、私たちは、能楽堂をホームグラウンドとして（特に西洋の古典作品を中心とした）公演活動を継続しながら、一方でオンライン公演の実験的な制作を続けています。「映画でもなく、舞台でもない、新しい表現形態」—今はまだ存在していない新しい表現方法を、世界に先駆けて模索しながら制作・公開しています。

<主なスタッフ>

作 : ソポクレス
演出 : レオニード・アニシモフ
上演台本 : TOKYO NOVYI・ART
(柳沼重剛 翻訳に基づく)

音楽 : 町田 育弥
衣装協力 : (有)リック 時広真吾
発音指導 : 橘 貴美子
稽古場通訳 : 大坂陽子・上世博及
宣伝美術 : 瀧山真太郎
主催 : 認定 NPO 法人 TOKYO NOVYI・ART

2) 令和6年2月 オンライン「かもめ」公演（創立20周年記念公演）

「映画でもなく、舞台でもない、新しい表現形態」を求めて、オンライン公演での実験を行っています。特に、海外での視聴者から高い評価を戴きました。

<主なスタッフ>

作 : アントン・チャーホフ	映像配信テクニカルサポート… 鈴木 正尚
演出 : レオニード・アニシモフ	宣伝美術 : 瀧山真太郎
上演台本 : TOKYO NOVYI・ART	稽古場通訳 : 大坂 陽子

2) 令和6年5月 『星の王子さま』能楽堂公演（創立20周年記念公演）

— はじめはだれも子どもだった —

<主なスタッフ>

作 : サン・テグジュペリ	衣装アドバイス : 時広真吾（リリック）
演出 : レオニード・アニシモフ	ムーブメント指導 : 山本光洋
上演台本 : TOKYO NOVYI・ART	発音指導 : 橘 貴美子
	宣伝美術 : 瀧山 真太郎
	稽古場通訳 : 大坂 陽子、上世 博及

<演劇芸術に関わる人材育成支援事業（定款5条-2）>

日本で唯一、ロシアの一流演劇大学と同じ水準でスタニスラフスキー・システムを学ぶことができる、本格的なアカデミーを開校。本場ロシアの演劇学科3年間で学ぶ『役作り』の全行程を、10ヶ月間に凝縮して修得する。（当期は、第11期生）オンライン授業を併用し、受講者の学習の充実を図る。

<主なスタッフ>

アカデミー校長 : レオニード・アニシモフ	映像クラス講師 : 大坂 陽子、天満谷 龍生、川北裕子、荻久保則男
事務局長 : 大坂 陽子	
映像配信テクニカルサポート : 鈴木 正尚	アシスタント : 瀧山真太郎
通訳 : 大坂 陽子、上世 博及	

<演劇芸術に関する情報発信事業（定款5条-3）>

現在、海外向けに情報や映像の配信を行うための準備（翻訳その他の作業）を進めています。次年度に幾つか公開していける見込みです。

英訳版「スタニスラフスキーへの道」電子書籍Kindle出版（発行準備中）

<主なスタッフ>

翻訳 : 大坂 陽子、上世 博及
出版事務 : 岡崎 弘司

<演劇芸術を通しての地域文化支援事（定款5条-5）>

今年度は活動なし。

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【8,718】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者数	受益対象者 範囲・人数	事業費 (千円)
演劇の公演事業 (定款5条-1)	<古典作品の素晴らしさを広めるための公演活動> ギリシャ悲劇「アンティゴネー」能楽堂公演	令和5年12月 2日～3日 (2公演)	梅若能楽学院会館 (東京都中野区)	27 名	一般人 298 人	1,992 (千円)
	<古典作品の素晴らしさを広めるための公演活動> オンライン「かもめ」公演 第34回 下北沢演劇祭参加作品	令和6年2月 24～25日 (2公演) アーカイブは 3/2、3/3まで	TOKYO NOVYI・ ART (東京都世田谷区)	20 名	一般人 102 人	
	<古典作品の素晴らしさを広めるための公演活動> S・テグジュベリ作「星の王子さま」能楽堂公演	令和6年5月 26日 (1公演)	梅若能楽学院会館 (東京都中野区)	27 名	一般人 224 人	
演劇芸術に関わる人材育成支援事業 (定款5条-2)	【演劇芸術に関わる教育機関の運営】 「東京インターナショナル・スタニスラフスキー・アカデミー」	令和5年 10月9日 ～ 令和6年 7月9日	TOKYO NOVYI・ ART (東京都世田谷区)	8人	一般人：25人 [内訳] 対面：11名 オンライン：8名 サブスク：6名	6,726 (千円)
演劇芸術に関する情報発信事業 (定款5条-3)	【海外へ向けてのコンテンツ発信】 台本の翻訳作業や、過去の映像記録をもとに字幕を作成したりなど、海外に向けて、日本の芸術文化を発信する活動を進めている。	通年	TOKYO NOVYI・ ART (東京都世田谷区)	4～ 5人	不特定多数	0 (千円)
演劇芸術を通しての地域文化支援事業 (定款5条-5)	今年度は活動なし					0 (千円)